

自治体名：島根県江津市

人口：21,407人（令和6年6月末現在）

概要：島根県の中央部よりやや西寄りに位置し、面積は268.24km²、中国地方随一の大河江の川が日本海に注ぎ込む河口に位置している。

■事業の目的

デジタル社会の進展に対応するためにデジタル人材育成の必要性の高まりに応じて、市内にデジタル人材育成拠点を整備し、誰もがデジタル（ICT）を学べる機会を創出する。

- ・デジタル人材育成
- ・デジタルデバインド対策
- ・地域交流の促進

■事業の概要

【初年】

育成支援事業に必要な機器の購入と場所の確保

- ・PC10台程度及び周辺機器の購入
- ・住民や学生が気軽に立ち寄れる場所の確保

【2～3年目：予定】

育成支援のための活動

- ・高校生を“デジタル活用研修”の講師に育成、高齢者向けのスマホ教室等の開催
- ・専門の講師によるプログラミング教室によるデジタル人材育成
- ・ドローンなどのデジタルツールを活用した地域貢献
- ・映像制作配信教室を通じて江津市の魅力発信をすることによる観光促進
- ・市内の高校生によるeスポーツ大会の開催など

■令和5年度の実績

【拠点整備】

- ・高性能パソコンと周辺機器や3Dプリンタ等のデジタル人材育成に必要な機器を整備した。
- ・本町のタウンスペースときわを拠点とした。

【eスポーツとデジタルデバインドに対するセミナーの実施】

- ・毎週火・金 18時～20時 ※1月から3月に16回実施 参加者のべ47人
- ・最新の機器を使いながら、デジタル技術を学びeスポーツに触れる機会をつくれた。

【eスポーツ大会・フォーラムの実施】

- ・目的：eスポーツを通じた取組みの教育としての可能性を事例発表等を通じて知り、子どもたちのおかれている環境や、何を感じているかを地域の大人や企業が理解するために実施
- ・内容：①江津市デジタル人材育成支援事業の取報告
②高校生の活動の事例発表
③今後の取組みの周知
- ・当日来場者 約100名



eスポーツ大会とフォーラムの開催



タウンスペースときわの整備